



ひとなる



白川を愛し、たくましく心のあったかい子を育む美濃白川

鍛えの場・芽生えを培う場・やすらぎの場・広がりの場

卒業・卒園おめでとうございます



白川保	白北保	蘇原保	黒川保	佐見保	光の子保
2	7	2	9	2	8
		白川小	蘇原小	黒川小	佐見小
		15	18	10	8
				白川中	黒川中
				34	11



3月8日(金)に中学校、25日(月)には小学校で卒業式が行われ、それぞれ次のステージに向けて、第一歩を踏み出しました。小学校の卒業式では、晴れやかに堂々と入場する姿や卒業証書を受け取る凛とした眼差しから、6年間の大きな成長を感じました。中学校の卒業式は、義務教育を修了する卒業生たちの誇りと自信、今まで自分を支えて下さった人への感謝、そして共に生活してきた仲間との別れを惜しむ気持ちが溢れる感動的な時間となりました。

全世界を覆った新型コロナウイルスの猛威により、学校生活も様々制限されてきました。令和5年度は5類移行に伴い、これまでの日常が戻ってきました。その中で、ただ「元に戻す」のではなく、本当に必要なことは何か、大切にすることは何かを仲間と共に語り合い、知恵を出し合い、自分たちだからこそできることに取り組んできた1年間になりました。その中で、当たり前だった日常が本当に大切なものであることを知り、人と対面で語り合えることが、どんなに貴重なことであるかを強く実感しました。45名の卒業生は、新しいステージでも、ふるさと白川で培った力を思う存分発揮し、将来の夢の実現に向けて、羽ばたいてほしいと思います。

26日(火)、27日(水)には、町内すべての保育園にて卒園式が行われました。可愛らしくも逞しく見える表情の園児達が、小学生への憧れを抱いて卒園しました。



白川中	黒川中	令和6年度 白川町 入園・入学する子どもたち			
38	10	入学式			
白川小	蘇原小	黒川小	佐見小		
8	10	10	2		
白川保	白北保	蘇原保	黒川保	佐見保	光の子保
24	16	8	18	6	12

保育園については全園児の人数です。(入園年齢が異なるため)

白川町内入学式・入園式のご案内

- 《町内中学校》 令和6年4月8日(月) 午後
- 《町内小学校》 令和6年4月8日(月) 午前
- 《白川・白川北・黒川・佐見・光の子保育園》
令和6年4月4日(木) 午前
- 《蘇原保育園》 令和6年4月5日(金) 午前



白川町教育夢プラン

白川町第6次総合計画（2021～2028年度）

『活力』をカタチに みんなの思いが 生きる つながる 広がるまち 白川町

教育から見ためざす町の姿

＜ふるさと愛を育み次世代のまちづくりに活かす＞



めざす子ども像

- ◇ 求め学び磨く楽しさを知る子
- ◇ 「共生」を心に刻み歩める子
- ◇ ふるさと白川を愛する子



＜基本方針の三本柱＞

- ・ 0歳から15歳までの一貫教育の仕組みと内容の創造
- ・ 存在感あふれる白川の子どもと保育園・学校の創造
- ・ 子どもの豊かな成長に貢献できる家庭や地域社会の創造



学校（鍛えの場）

めあてをもち、継続・反復・活用・挑戦

- ◇ 「志の芽」と気骨の育成
- ◇ 教科の基礎基本の修得
- ◇ 人間関係の基礎基本の修得
- 師たるを自覚し、自己研鑽する教師

家庭（やすらぎの場）

団らん、食事、共同体験、安定感

- ◇ 愛の体感と自己肯定感の体得
- ◇ 人間関係の基礎基本の体得
- ◇ 基本的な生活習慣（心と体）の体得
- 子育ての喜びを味わい歩む保護者

保育園（芽生えを培う場）

人や自然に浸る体験、安定感

- ◇ 豊かな感性・創造性の土台を培う
- ◇ 人間関係の基礎基本の習得
- ◇ 基本的な生活習慣（心と体）の習得
- 親子の成長を支援する保育士

保健事業・乳幼児期家庭教育学級

子育てに喜びと自信を育む場

- ◇ 家庭の役割と喜びの喚起
- ◇ 乳幼児に愛の体感と自己抑制力の育成
- ◇ 子育てのネットワークの充実

地域（広がり）の場

文化活動、スポーツ活動、子ども会活動などでの人や自然の広がり

- ◇ 知的好奇心や追究力を磨く
- ◇ 人間関係づくりの拡大
- ◇ 育ちの原点「ふるさと」を心に刻む

■ 子育て応援団を自覚する地域住民

☞ 次代への還元をめざす生涯学習 ☞ 次代のための豊かなふるさと創り ☞ 次代につなぐリーダーづくり



鶯のさえずり（「ひとなる」編集日記）

春と言えば出会いと別れのシーズン。町内の各学校や保育園にて離任式が行われました。1年間、もしかすると数年間お世話になった方々との別れは、非常に悲しくもあり寂しいものでもあります。しかし、いつまでも別れを惜しんで下を向いては、離任していく方々を不安にさせてしまいます。たくさんの方々に教えていただき、身も心も大きく成長できたことへの感謝の気持ちをこめて、それぞれが歩みだす新しい第一歩を踏み出したいものです。K鶯のさえずりもこれで最後となります。これまで、白川町の教育推進にご理解とご協力いただきありがとうございました。そして、今後ともみなさんの温かいご支援をよろしくお願いたします。

新天地においても「ふるさと愛」を育み続けるK鶯